

令和3年度後期(秋学期・冬学期) 成績評価方法【教育学部】

	科目名	曜日	時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバス/Moodleを確認すること)
1	教育学・教育心理学概説Ⅱ	金	3	山口・木下	期末レポート、出席
2	アクセシビリティ心理学講義Ⅰ(障害者・障害児心理学)	月	2	田中 真理	・毎回のミニレポート、発表者へのコメント ・最終レポート ・コースB: 中間・最終発表、障害ユーモア啓発教材を提出
3	心理学講義Ⅰ(知覚・認知心理学)	月	2	(文) 光藤 宏行	・レポート 提出先:Moodle 締切日:2月10日(木)15時
4	(秋学期) Education and Politics Ⅱ	月	2・3	陳 思聡	レポート50%、授業への貢献度50%
5	(冬学期) 異文化間教育論	月	2・3	陳 思聡	レポート50%、授業への貢献度50%
6	教育課程・カリキュラム論	月	3	田上 哲	レポート、発表、授業への貢献度、出席
7	教育学説論	月	3	鈴木 篤	・発表(80点) ・最終レポート(20点) ・出席(3分の2以上)
8	パーソナリティ心理学講義Ⅳ(心理的アセスメント)	月	3	佐々木玲仁	学期末レポート
9	環境心理学講義Ⅰ(社会・集団・家族心理学)	月	4	南 博文	・授業テーマに応じた課題 ・最終課題(小論文) ・毎回、Moodle上で疑問やコメント提出
10	臨床心理学概論演習(心理演習)	月	5	金子 周平	・レポートにより評価 ・出席(ロールプレイへの実質的な「参加」)
11	発達援助学演習(障害者・障害児心理学)	月	5	小澤 永治	最終レポート、授業への出席と参加状況
12	社会心理学講義Ⅲ(産業・組織心理学)	火	1	池田 浩	・課題の内容に応じた「小レポート」(30%) ・授業全体の内容を踏まえた「期末レポート」(50%) ・授業への出席確認を兼ねた「フィードバックシート」への記入(20%)
13	教育社会史	火	2	江口 潔	・小レポート(30%)並び最終課題のレポート(70%) ・12回以上の出席
14	マスコミュニケーションⅡ	火	2	田端 良成	・課題レポートにより評価 (課題については教務課からメールで通知する)
15	認知心理学演習	火	2	伊藤 崇達	・最終レポート、プレゼンテーション、授業への前向きな参加、出席回数

令和3年度後期(秋学期・冬学期) 成績評価方法【教育学部】

科目名	曜日	時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバス/Moodleを確認すること)
16 教育調査法Ⅱ	火	2	木下 寛子	・毎回のミニ実習レポート及びその最終レポート ・実習及び文献講読に関する発表 ・出席
17 心理学講義Ⅱ(知覚・認知心理学)	火	2	(文) 山本健太郎	・レポート(レポート題目:授業中に指示) 提出先:Moodle 締切日:2月22日(火)15時
18 教育関係史演習	火	3	野々村淑子	・担当箇所の発表とレジュメ ・授業への貢献度、出席
19 発達心理学Ⅰ演習(発達心理学)	火	3	橋彌 和秀	出席と発表、最終レポートを基準として評価する
20 障害心理学講義Ⅰ(障害者・障害児心理学)	火	3	遠矢 浩一	・期末試験を実施 ・不定期に課す小課題 ・Moodle上での出席確認
21 教育実践学Ⅰ演習	火	4	元兼・草野	期末レポート、授業へのコミットメント度合い
22 心理学統計法	火	4	(文) 中村 知靖	・レポート 提出先:Moodle 締切日:2月10日(木)15時
23 教育環境人間論	火	5	木下 寛子	・授業後の小レポート ・最終課題(小論文) ・授業への積極的な参加 ・毎回のMoodle上での授業参加
24 精神病理学演習(精神疾患とその治療)	火	5	黒木 俊秀	・授業終了後の課題レポート(Moodle上に提出) ・精神科医療における心理臨床の課題について調査し、レポートを作成 ・70%の出席率(評価の30%)
25 心理学研究法	水	1・2	加藤 和生、他	・全ての授業に出席し、レポートを提出すること ・実験2発表会への出席し、次のテーマでA4でそれぞれ1枚のレポートを提出すること テーマ①「この授業全体を通して、学んだこと考えたこと」 テーマ②「実験2の発表会に参加して、学んだこと考えたこと」
26 心理学実験	水	2・3	實藤和佳子、他	発表回での発表、平素の成績
27 障害児童学演習(障害者・障害児心理学)	木	1	小澤 永治	出席、授業への参加態度
28 生涯学習概論	木	2	岡 幸江	・出席点・ミニレポート・最終レポート ・最終レポートに大きな比率をおく。
29 国際教育論Ⅱ	木	2	佐藤・白土	・小テスト(数回実施)、レポート提出 ・中間発表と最終発表 ・授業への貢献度重視

令和3年度後期(秋学期・冬学期) 成績評価方法【教育学部】

	科目名	曜日	時限	担当教員	成績評価方法 (※詳細についてはシラバス/Moodleを確認すること)
30	批判的教育学演習	木	3	藤田 雄飛	レポート、授業への貢献度、出席
31	教育制度学	木	3	元兼 正浩	・筆記試験(50%) ・毎回のミニレポートを集成したポートフォリオ(50%)
32	生涯学習概論演習	木	3	岡 幸江	最終レポート、授業内の発表、出席
33	自己過程心理学演習(感情・人格心理学)	木	3	加藤 和生	・授業への出席(40%、なお1/4欠席するものは不可とする) ・筆記テスト(60%)
34	生涯発達学講義Ⅲ(心理学的支援法)	木	3	古賀 聡	・授業後のコメント・シート ・3回のレポート課題(第6, 11, 15回) ・授業への積極的参加を評価
35	教育統計学	木	4	木村 拓也	・授業参加20%、中間レポート40%、期末テスト40% ・出席が2/3未満(10回以上必要)の場合は不可
36	発達心理学講義Ⅲ(発達心理学)	木	4	實藤和佳子	・最終レポート ・出席(毎回の小レポートの提出をもって出席とみなす。) 5回以上の小レポート未提出(欠席)、あるいは、最終レポート未提出のいずれか/両方に当てはまる場合には自動的に単位を認定しません。
37	社会心理学Ⅱ演習(社会・集団・家族心理学)	木	4	山口 裕幸	・各自、選択した論文のレジュメを作成し、その発表を行う。その内容およびプレゼンテーションについて評価する(30%) ・質疑応答への参加の積極性を評価する(30%) ・出席(40%)
38	臨床アクション・メソッド論演習(福祉心理学)	木	5	野村れいか	・毎回の講義終了後にその日の演習内容に関する質問、感想を記入し提出。提出をもって出席とする(60%) ・グループでテーマについて調べ、発表してもらう。資料作成、プレゼンテーション、質疑応答(40%)
39	教育とコミュニケーションデザイン	金	2	田北 雅裕	・毎回の授業後のミニツツペーパー ・レポート課題(3回程度) ・グループワークの成果発表、チームへの貢献度 ・全体の1/3以上欠席した場合は、レポートの提出問わず、未履修となる。
40	教育調査法Ⅱ演習	金	3	木村・木下	提出物により評価
41	教授ストラテジー論	金	4	久米 弘	レポート、発表、授業への貢献度(XIOに対する回答提出)
42	心理学講義Ⅱ(知覚・認知心理学)	金	4	(文) 麦島 剛	・レポート 提出先:Moodle 締切日:2月10日(木)15時
43	教育情報工学	金	5	久米 弘	小テスト、レポート、授業への貢献度、作品(XIOへの回答提出)